北陸経済連合会　第六次中期アクションプラン　～ 高付加価値な北陸を目指す “One HOKURIKU”の形成 ～

≪2030年代中頃の北陸のありたい姿≫

北陸近未来ビジョン　スマート・リージョン北陸2.0　―つながる北陸・拓く北陸・魅せる北陸―

地域経済循環の構築により　少子高齢化・人口減少社会に対応し　人々が豊かで幸せに暮らす北陸に

目標1　一人当たりGRP（域内総生産）7百万円

域内外需要の取込み、足腰の強い成長基盤の確立、
これらを通じた北陸地域・企業のブランド化によるGRP引上げ

目標2　ウェルビーイングの推進

仕事を起点としたウェルビーイングの推進により多様な人材がそれぞれの適性に応じた働き方を実現し、労働参加率を高める

≪近未来ビジョン実現のための方策≫

第六次中期アクションプラン（2026～2030年度）

高付加価値な北陸を目指す
“One HOKURIKU”の形成

つながる北陸

地域経済循環を持続的に生み出す社会基盤整備の促進

海外を含む域外との
地理的なつながりに加え、
域内外で心理的・心情的な関係性が広がり、繋がるイメージ

（１）北陸新幹線の大阪までの早期全線開業

（２）陸・海・空一体となった人流・物流基盤の強化
- ①高速道路の全線４車線化、ミッシングリンクの解消
- ②北陸地域の港湾・空港の整備・機能強化
- ③人流・物流機能の強化

（３）災害からの復興と防災レジリエンス強化
- ①能登半島地震からの復旧・復興
- ②自然災害に対応する社会基盤、企業設備等の充実・強化・多重化

（４）東京一極集中の是正
- ①北陸地域への企業誘致・投資促進
- ②北陸地域への人材の呼込み・関係人口拡大

拓く北陸

北陸企業の労働生産性の向上と成長

寛容性を高め、
外からの多様な交流を呼び込み
未来を拓くイメージ

（１）新たな価値創出（高付加価値化、新事業創出）
- ①産学官連携によるスタートアップ創出・育成支援
- ②オープンイノベーション推進
- ③プレミアム化・マッチング支援

（２）企業のDX推進と人材育成

（３）オープンデータ利活用の推進

（４）カーボンニュートラルの実現を目指したエネルギー・環境対策

（５）海外市場の開拓
- ①海外現地との経済交流・視察事業の推進
- ②海外ビジネス環境調査・情報発信の強化
- ③海外販路・顧客開拓支援とビジネスマッチング

魅せる北陸

北陸地域・企業のブランド化

魅力的でブランドがある地域を
目指すとともに、
情報発信を積極的に行い
その魅力を広く届けるイメージ

（１）ＤＥＩ推進
- ①多様な人材がそれぞれの能力を発揮できる基盤の強化
- ②主観的ウェルビーイングの向上

（２）観光促進
- ①広域周遊観光の推進
- ②インバウンドの北陸滞在促進
- ③持続可能な観光地づくり

（３）情報発信による北陸のブランディング

（４）会員間の交流促進（事業への参画を促す取組み）

産学官の多様なステークホルダーとの連携・協働による推進（北陸三県広域リージョン連携、北陸戦略連携協議会 等）